



8/8 安心・安全な宿泊施設の証です 表示マークの交付式が行われました



宜野湾市消防本部にて、「The Grand Hotel Ginowan」と「沖縄プリンスホテル オーシャンビューぎのわん」の両ホテルへ、銀色の表示マークが交付されました。これは消防法および建築基準法上の防火安全基準に適合するホテルに対し、安全、安心であることを示すため交付される標識となっております。浜川秀雄消防長は「利用者の皆さまが安全、安心に宿泊していただけるよう、継続して防火対策に努めていただきたい」とあいさつしました。

8/9 地域とともに歩んで50周年! 南建工業株式会社より寄附金が贈呈されました



市役所にて、南建工業株式会社（玉城常二 代表取締役社長）より宜野湾市育英会へ50万円の寄附がありました。同社は、1973年に大謝名で創立。地域に根差し愛される企業を目指して、地域活動に積極的に貢献しています。玉城社長は「今年50周年を迎えるにあたり、地域に育ててもらった恩返しできればと思います。今後も宜野湾市とともに、60年、70年と歩んでいけるよう邁進してまいります」と思いを語りました。

8/13 4年ぶりに地域の伝統文化が開催! 真志喜大綱引き 大山区大綱引き 野高ちなひちもうい大会開催!



真志喜大綱引きの様子

大山区大綱引きの様子

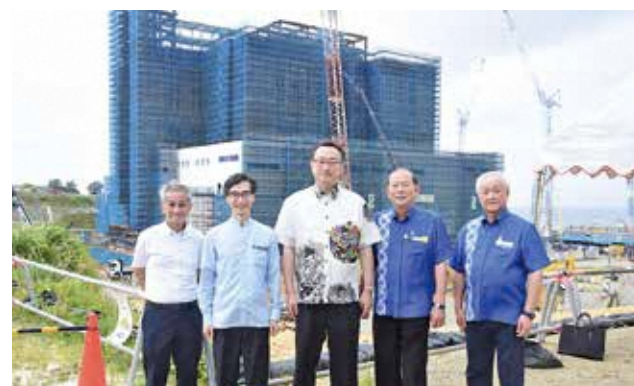
第30回野高ちなひちもうい大会

真志喜大綱引きが真志喜中学校グラウンドで、大山区大綱引きが大山小学校グラウンドで4年ぶりに開催されました。五穀豊穡、地域繁栄を願い、6月ウマチーに合わせて開催される大綱引きで、台風6号の影響で予定を一週変更しての開催となりました。綱引き前には、大山、真志喜に伝わる独特の綱勝負アギー（揚げ合い）が行われ、前村渠・後村渠ともに綱を高く上げて押し合い、綱引き前の力勝負が行われました。4年ぶりの開催とあって、区内外から多くの観客が集まり、迫力ある綱引きに会場は大いににぎわいました。また、野高一区あしびな一公園において「第30回野高ちなひちもうい大会」が開催されました。区内を回る道ジューの後は、地域の子どもたちによる空手演武や綱引き（わらび綱）、綱を引く人を鼓舞するちなひちもうい（綱引き前の舞い）が女性たちによって披露されました。

市政 フラッシュ

7/26 岡田内閣府特命担当大臣 西普天間住宅 地区跡地視察

岡田直樹内閣府特命担当大臣がキャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区跡地を視察されました。松川正則市長や琉球大学の西田睦学長、大屋祐輔病院長が進捗状況を説明し、琉球大学医学部および大学病院の移転を核とする沖縄健康医療拠点整備の実現へ向けて引き続きの予算措置などの支援を求めました。



7/7 今、自分が感じた、等身大の言葉 第33回 宜野湾市 少年の主張大会が開催



宜野湾市社会福祉センターにおいて、「令和5年度 第33回 宜野湾市少年の主張大会」が開催され、市内公立中学校の代表生徒8名の中から真志喜中学校3年の比嘉一歌さんが最優秀賞を受賞しました。比嘉さんは、ドイツへ海外遠征に行った際に感じた互いの文化の違いや、披露した琉球舞踊が温かく受け入れられたことで感じた人々の温かさを、等身大の言葉で発表しました。

7/7 立ち直りを支える、地域のチカラ 第73回「社会を明るくする運動」メッセージ伝達式



市役所において、第73回「社会を明るくする運動」メッセージ伝達式が行われ、中部南保護区保護司会宜野湾市支部および宜野湾市更生保護女性会の皆さまより、総理大臣メッセージを松川正則市長へ、沖縄県知事メッセージを呉屋等議長へ、沖縄県教育長メッセージを仲村宗男教育長へ伝達されました。同運動は、犯罪や非行の防止および罪を犯した人たちの更正への理解を深め、犯罪のない明るい社会の構築を提唱する運動です。

7/10 「『なにで来た?』乾杯前の合言葉」 「令和5年 夏の交通安全県民運動出発式



道路交通環境の改善・交通事故防止の徹底を図ることを目的とした令和5年夏の交通安全県民運動(7/11～7/20)に先駆け、市立中央公民館にて宜野湾地区出発式が行われました。式閉会後は、宜野湾市交通指導員および交通安全母の会協力のもと、市役所前にて「飲酒運転根絶アイキャッチ運動」を行い、広く市民へ交通安全の啓発を呼びかけました。安心・安全な宜野湾市の実現に向け交通安全にご協力をお願いします。

7/15 地域みんなで、地域を盛り上げる いすのき通り会エイサー祭り開催



いすのき通り会の周知および地域の活性化に寄与することを目的とした「宜野湾市いすのき通り会エイサー祭り」が、新城・がじゅまる通りにて開催されました。通り会の金城修会長は「来年、再来年とこれからも継続して地域を盛り上げていければと思います」とあいさつしました。三線演奏やダンスチームのパフォーマンスのほか、市内外5団体による圧巻のエイサー演舞で、会場は熱気に包まれました。

7/20 温かいご支援ありがとうございます 宜野湾市管工事協同組合より寄附金贈呈



社会福祉センターにて、宜野湾市管工事協同組合（山内理事長）より、市育英会、市社会福祉協議会へそれぞれ50万円の寄附金が贈呈されました。同組合は、平成21年から継続して寄附を行っており、山内理事長は「このように寄附ができることを、私含め組合員の皆も非常に喜んでおります。ちゅういーじーの心を大切にしてこれからも継続して寄附を行いたいと思っております」とあいさつしました。

7/25 共に生きる地域を目指して 「小さな親切」実行章贈呈式



「小さな親切」実行章贈呈式が普天間高校にて行われ、(公社)「小さな親切」運動本部より実行章が普天間高校に贈呈されました。これは、2021年に行われた、同校生徒の呼びかけによる、子育て支援イベントへの食料品寄贈のボランティアが評価されたもので、前三盛英明校長は「この活動をきっかけに、生徒たちには様々な活動に関心を持ち、取り組んでもらいたいです」とあいさつしました。